

# 横浜市立本郷中学校 学校配当予算 令和4年度執行計画(および令和3年度決算報告)

2022/5/27  
横浜市立本郷中学校  
学校運営協議会用資料  
作成/事務室

## ■学校配当予算とは

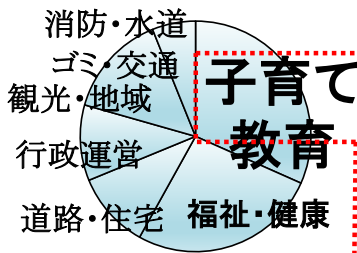
公立小中学校1校につき1年間の運営費用総額は約4-5億円!

学納金(=私費) 保護者から徴収するお金	学年費 PTA会費 給食費 部活動費 遠足費用 宿泊学習・修学旅行費用 スポーツ振興センター掛金
公費(=税金) 日本国 神奈川県 横浜市	人件費(給料、旅費など)光熱水費(電気・水道・都市ガス、プロパンガス) 特別配当予算(学校の事情により配当)公共料金(電話代等) 学校配当予算(事情に応じ各学校で用途を決める) 本郷中学校は1420万3431円

教職員による予算委員会で  
使い道を決め執行しています  
なので、各学校によって  
使いみちが違います

横浜市での予算(R3)  
3兆9020億円

その使いみち↓



## 本郷中学校への配当予算内訳

費目	学級数・規模に応じてもらう予算							合計
	学校ごとに もらう予算	学級 生徒割	級数	小計	個別級 加算	級数	小計	
報償費	280,000							280,000
消耗品費	4,900,000	194,000	14	2,716,000	29,000	2	58,000	7,674,000
食料費	50,000			0				50,000
印刷製本費	100,000	2,000	14	28,000				128,000
修繕料	80,000	4,000	14	56,000				136,000
通信運搬費	93,000	30,000	1	30,000	学級数規模による			123,000
手数料	100,000			0				100,000
委託料	137,000			0				137,000
使用料	115,000	2,200	14	30,800	2,500	304	760,000	905,800
学用器具費	1,590,000	50,000	14	700,000	15,000	2	30,000	2,320,000
図書費	547,000	35,000	14	490,000				1,037,000
負担金等	24,000	0		0				24,000
施設修繕	824,416	0		0				824,416
修繕手数料	30,000	0		0				30,000
校地修繕	87,215	0		0				87,215
報償費	200,000	0		0				200,000
燃料費	147,000	0		0				147,000
合計								14,203,431

横浜市教育委員会の予算

2682億円(昨年度よりUP)

主な施策 GIGAスクール、コロナ対策、教職員の負担軽減…など

学校配当予算の使い方には決まりがあります

- ①効率的・計画的であること「最小の経費をもって、最大の効果を発揮する」  
→「誰かが欲しいもの」ではなく「教育効果を大きくするもの」
- ②適法・適正であること  
→横浜市との取引資格を満たした指定の業者から、適法な手続きを経て購入し、適切に管理します。
- ③説明責任がある(市民・保護者に対して情報公開を行う)  
→購入したものは全て横浜市(横浜市民)の財産なので、クリップ1個でも市民に対して説明します。

## ■令和3年度 学校配当予算 決算報告

費目	配当額	支出額	内容	残額	特別配当予算
報償費	280,000円	5,000円	地域協調経費 等	275,000円	(事由が発生し別配当を受けたもの)
消耗品費	7,674,000円	7,945,667円	教具教材、文具・紙、清掃用品 等	-271,667円	
食料費	50,000円	円	執行なし	50,000円	感染症対策に係る予算 消毒剤、体温計等
印刷製本費	128,000円	61,500円	封筒印刷 等	66,500円	空調設備の清掃・拡充
修繕料	136,000円	369,589円	教材・教具の修理	-233,589円	遠足時のバス増発
通信運搬費	123,000円	289,077円	郵券、携帯料金 等	-166,077円	学習室および放課後学習 支援の教材等
手数料	100,000円	290,884円	図書室用装備費 等	-190,884円	不要物品の他校への提供 運搬費
委託料	137,000円	39,600円	粗大ごみ処分	97,400円	理科教育振興の国庫支援 により顕微鏡等
使用料	853,300円	540,685円	宿泊学習交通費 等	312,615円	屋外バスケットボール板を老 朽化で更新
学用器具費	2,320,000円	2,046,935円	教材教具のうち備品	273,065円	正門防犯カメラを老朽化 で改修
図書費	1,037,000円	1,105,828円	図書室用図書	-68,828円	プールろ過機を老朽化で 修繕
負担金等	24,000円	4,400円	研究会会費	19,600円	
施設修繕	824,416円	1,003,274円	校内各所の修理	-178,858円	
修繕手数料	30,000円	99,000円	体育館雨樋清掃	-69,000円	
校地修繕	87,215円	円	執行なし	87,215円	
学校巡回員	200,000円	190,000円	学校巡回員報酬	10,000円	
燃料費	151,404円	145,660円	暖房用灯油等	5,744円	
教職員旅費	1,872,000円	617,464円	教職員引率費用等	1,254,536円	
合計	16,027,335円	14,754,563円	残額	1,272,772円	

# 令和4年度の予算方針と計画

右の①～④の4つを方針としています。  
 配当費目別では分かり難いため、より実際の学校運営に近い、  
 本郷中学校の校務分掌(役割分担)に即して予算計画を立てています

- ①生徒の学び・生活環境の向上
- ②保護者負担の軽減
- ③業務環境の向上
- ④経常経費の節約と支出の安定化

校務分掌		令和3年度 支出	令和4年度 予算		備考	
学習指導	図書指導係	4299238	1100000		図書館には、中高生新聞、各部活動に関わる雑誌が揃えられることになりました  学習環境の向上は最優先のため、予算も大きくとっています。生徒の触れる教材はなるべく安全で上質で学びやすいものを選定しています。また、密を避け感染リスクを減らす授業ができるよう工夫しています。  例)調理実習時の洗剤や食器類の変更、屋内で行ってきた課を屋外で行う器材、など	
	道徳指導係		3500000	5000000		
	総合的な学習の時間係					
	視聴覚指導係					
	教科					国語
						数学
						理科
						社会
						英語
						音楽
						美術
						技術家庭科
保健体育						
(うち部活と共用)						
個別	400000					
部活動	吹奏楽	1062944	575000		部費とは別に、各部活動顧問による話し合いで教科使用などに配慮しながら、各部への予算を決めています。吹奏楽部は楽器の摩耗が激しく老朽化しているため、計画的に更新しています。また大会時の運搬費用がかかります。	
	サッカー		20000			
	男女バレー		40000			
	男女ソフトテニス		70000			
	野球		70000			
	ソフトボール		20000			
	男バス		35000			
	女バス		10000			
	剣道		70000			
	男女バト		70000			
	美術		20000			
特別活動指導	学級指導	113683	100000		様々な事情のある生徒へ、事情にフィットした学びのサポートを行います。	
			進路	50000		
	生徒会		生徒会	10000		
			委員会	10000		
特別支援	生徒指導教育相談係	85420	180000	180,000		
保健安全	環境美化係	610108	150000		手洗い石鹸、手指消毒液、ワックスなど環境整備用品なども生徒に触れるものなので、安全で上質なものを選定しています	
	保健防災安全係		保健防災安全	100000		
			保健室	200000		
教務	教務係	390080	100000		2年間多くの行事が中止となったため、生徒たちがより学校行事を楽しめるよう工夫していきます。	
	研修係					
	情報係					
	行事式典	体育祭	150000			
		文化祭	100000			
事務	学籍統計教科書	280753	140000		校内で最も暑い被服室にエアコンを設置予定。職員室のコピー機が老朽化のため更新予定。紙など減らせる経常費は節約して減らし、余裕をもちます。校舎の建て替えに配慮しながら、安全な学校生活を遅れるよう対応していきます。	
	備品施設(物品・修繕)		3606835	2800000		
	庶務経理	文具	904147	600000		
		印刷	528946	800000		
		紙	741394	800000		
		その他(含予備費)	550318	650000		
用務	438290	300000				
			<b>14,190,000</b>	<b>本年度の配当予算 14203431円</b>		

感染症対策予算(135万円)	
宿泊学習へのバス代1台分費用	約20万円
被服室へのエアコン設置	約60万円
校舎1階廊下への網戸設置	約40万円
消毒剤、体温計など	約15万円

流通状況の悪化や、半導体不足による納品の遅れなど、世情も学校予算に大きく影響が出ています。予算配当額に変化ありませんが、価格の上昇は止まりません。  
 年間250-300箱使うコピー用紙などは、ここ5年で1箱あたり200円以上値上がりし、時を同じくして消費税も上がったためやりくりに追われました。校内では、分別を徹底し裏紙利用したり、打合せや職員会議にタブレットを活用し、印刷を減らすなどの努力をしています。